



祖父母とともに選別作業。繁忙期には父母の手も借りて、家族総出で働く



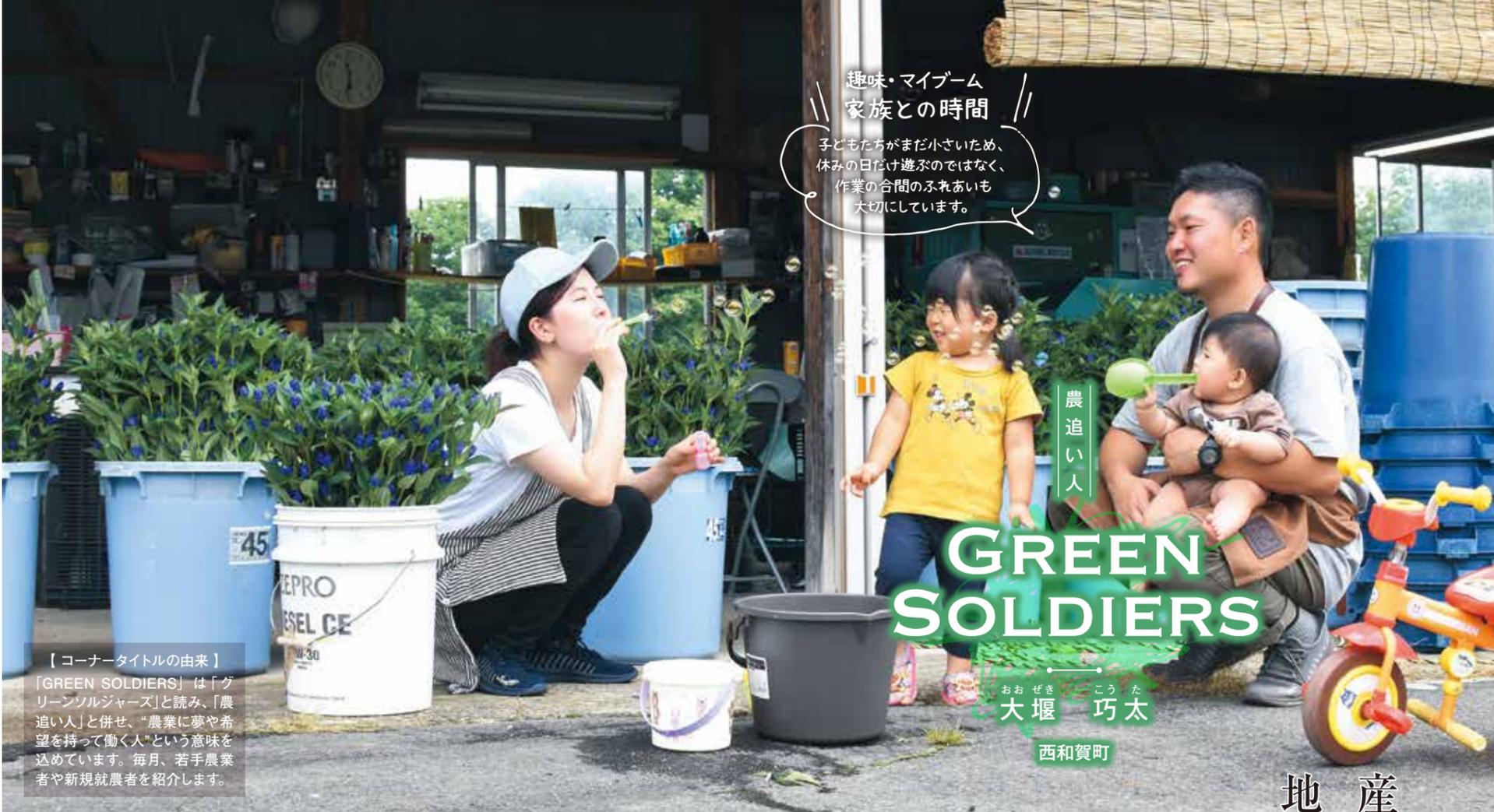
朝収穫したリンドウを扇風機で乾燥中。出荷に向け大忙し



フラワーバンダーに入れるため、10本ごとにまとめて揃える

Profile

平成26年5月に就農し、祖父・祖母・父・母・妻・子ども2人と8人で暮らす。リンドウ20種類1.1ha、「いわてっこ」1.7haを栽培。JA青年部副委員長、西和賀地域青年部委員長、西和賀花卉生産組合青年部支部長を務める。モットーは「無理なくコツコツ営農していく」。



趣味・マイブーム
家族との時間

子どもたちがまだ小さいため、休みの日だけ遊ぶのではなく、作業の合間のふれあいも大切にしています。

農
追
い
人

GREEN SOLDIERS

おお ぜき こう た
大 堰 巧 太

西和賀町

【コーナータイトルの由来】

「GREEN SOLDIERS」は「グリーンソルジャーズ」と読み、「農追い人」と併せ、「農業に夢や希望を持って働く人」という意味を込めています。毎月、若手農業者や新規就農者を紹介します。

産地の未来のため
地元でリンドウを栽培し続ける

岩手県内でも高齢化、過疎化が進んでいる西和賀町。同町の北部に位置する奥羽山脈の山懐に抱かれた地で、リンドウ栽培に励んでいる若者がいる。それが大堰巧太さんだ。

巧太さんは県立西和賀高校を卒業後、社会経験を積むためガソリンスタンドに就職。栃木県、埼玉県、長野県と転勤をしながら勤務していたが、「長男だからいざれ実家に帰ろうと考えていた」と当時を振り返る。そんなとき、当時勤めていた会社の経営が良好ではなくなった。小さい頃から農業が身近な環境で育ったこともあり「戻れば、農業という仕事はある。タイミング的にも戻るなら今だ」と思い、Uターンを決意し就農した。

就農したものの、農業を学んでこなかったため苦労だらけだった。祖父母が作業している様子を見て学び、見様見真似で作業に励んだ。その他にも、裁

培講習会などに足を運び、勉強の日々だったという。

就農して数年が経った時、JA西和賀花卉生産組合青年部支部長に任命された。支部長に就任し、役員会への出席や取引市場への訪問を通して、考えが変わったという。栽培しているだけでは、見えない部分が見えなかった。「自分も就農するまで一のリンドウ産地だということをもっと県民に知ってもらい、多くの人にリンドウを手にとってもらいたい」と話す。

今後については「作業効率を良くするために、栽培する品種の見直しを行いたい。そして、品評会で受賞できる生産者を目指す」と話し、「日本一の産地でリンドウ栽培ができることに誇りを持ち、皆で産地を盛り上げたい」と意気込みを見せるその顔つきは、西和賀町の明るい未来を創造させた。

ちょっと
いい話

鮮やかな色合いを魅せる西和賀オリジナルリンドウ

冷涼な気候で昼夜の温度差が大きいことから、花色が濃く鮮やかに発色する西和賀オリジナルリンドウ。色合いは、紫を中心にピンク、白などがあります。リンドウ全般の花言葉は「悲しんでいるあなたを愛する」「誠実」「正義」です。生産者たちは、早生から極晩生を合わせると7月中旬～10月下旬の長期出荷に向けて頑張っています。

今年は、西和賀オリジナルリンドウを家に飾り気持ちをリフレッシュさせてみませんか。

～ 大堰さんも栽培している西和賀オリジナルリンドウの「風鈴」について～

- 出荷時期：7月中旬～8月上旬
- 特徴：・草姿がよく濃い青紫色
- ・草丈は短め
- ・日持ちが良いため、長く飾って楽しむことができる



ぼらーの花巻 CONTENTS

●No.270 / 令和2年(2020)8月号

02 農追い人
GREEN SOLDIERS
04 特集
私たちJAの「出向く活動」

08 ぼらーのNEWS ● 地域の話
10 あぐりネット
12 がんばる青年部 / 未来を拓く協同組合
13 旬の産直大百科 / ぼらーの広場
14 Information ● 理事会だより / 監事会だより
16 私が先生あなたも先生 ● 編集後記